# 片桐英数塾通信

河合サテライトネットワーク校
全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

## 研ぎ澄まされた集中力の凄さ

### To infinity and beyond! 無限の彼方へ、さあいくぞ！

やっとの思いで揃えました。そもそも順番が逆だったのですが、二〇一三年九月号にスティーブジョブズについて塾通信を書いたのですが、その時、私はApple製品を何一つ所持しておりませんでした。ただ、彼の伝記を読んで感動して書いてしまっただけでした。ですが、さすがにここまで感動していながら何一つApple製品を持ってなくて触ったこともないというのもいかんだろう……、と思い、まずはiPhoneから始めました。その後、様々な学習コンテンツがこの業界にも生まれる中で、iPadは無くてはならないデバイスとなってしまったようなのでiPadも揃え、「そこまでいくならMacもいるでしょう」とのMacユーザーからの声もあり、MacBookも揃えるに至ったのでありました。

iPhoneを始めApple製品を愛用する人の口からは「直感」なる言葉が当たり前のように出てきます。あまりにみんな同じように「直感」「直感」と口をそろえるように言うもので、「直感って何だか分かってて言ってるの？」「みんなが言ってるから分かりもしないで『直感』って言ってるんじゃないの？」と、生来、疑りぶかく生まれた性格が災いし、素直にAppleユーザーが口にする「直感」なるものを信じきれずにいたわけですが、実際手にして使ってみて、直ぐに私の口から出て来た言葉は「なるほど直感だ！」でした。

昨年より、当塾では幼稚園の年長からも受講できる能力開発プログラム(パズル道場)を導入し、今年になってからは、小学生の低学年からも始められるかなり本格的な英語能力開発プログラム(デイビッドセイン英語ジム)を導入しております。授業では、webで受講するものがあり、まだまだ幼い彼らにもiPadを使ってもらうことがあるのですが、何がすごいと言っても、iPadの使い方を説明しなくても、シュッシュッと苦もなく画面に指を走らして使えてしまっていることです。これは本当に凄いことです。パソコンが普及する前なんて、余程詳しくなければパソコンなんて誰も使えなかったのですが、説明もなくこんなに幼い子が苦もなく使いこなせるなんて、これは大変な技術の進歩であり、スティーブジョブズの成果だと思います。

スティーブジョブズの伝記をまた読み直したくなりました。読み直していて思うのは、「直感」的なユーザーインターフェースにするために、驚くほどの努力と苦悩をしているということです。大袈裟な書き方をすれば、命を懸けていたと言っていいほど。とにかくこだわりにこだわって作り上げた製品であるということが伝わってきます。

この思想性はどこから生まれてくるのでしょう？

このスティーブジョブズという人。伝記を読み直していてもとても変わった人だということが、まず伝わってきます。金銭的な問題もあり、リード大学を中退したのちに「自分はどういう人間なのか、何をするべきかを知りたい。悟りを得たい」と考え、自分の導師を求めインドに七ヶ月も滞在しています。それは赤痢になり死にかけるなど大変な体験となりましたが、後に貴重な体験だったと語っています。ちょっと長いのですがその部分を伝記から抜粋します。

『僕にとっては、インドへ行った時より米国に戻った時の方が文化的ショックが大きかった。インドの田舎にいる人々は僕らのように知力で生きているのではなく、直感で生きている。そして彼らの直感は、ダントツで世界一というほどに達している。直感とはとってもパワフルなんだ。僕は、知力よりもパワフルだと思う。この認識は僕の仕事に大きな影響を与えてきた。

西洋の合理的な思考は人間が生まれながらに持っているものじゃない。習得するものであり、西洋文明の大きな成果でもある。インドの村では合理的思考を学ばないんだ。彼らは別のものを学ぶ。合理的思考と、ある意味、同じくらい重要な面を持ち、それほどでもない面をもつものだ。それが直感の力、体験に基づく智慧の力だ。

インドの田舎で七ヶ月を過ごしたおかげで、ぼくは西洋世界と合理的思考の親和性も、そして、西洋世界のおかしなところも見えるようになった。じっと座って観察すると、自分の心に落ちつきがないことがよくわかる。静めようとするともっと落ちつきがなくなるんだけど、じっくりと時間をかければ落ちつかせ、とらえにくいものの声が聞こえるようになる。このとき、直感が花開く。物事がクリアに見え、現状が把握できるんだ。ゆったりした心で、いまこの瞬間が隅々まで知覚できるようになる。今まで見えなかったものがたくさん見えるようになる。これが修養であり、そのためには修行が必要だ。

あのときから、僕は禅に大きな影響を受けるようになった。日本の永平寺に行こうと考えたこともあるけど、こちらにとどまれと導師に言われてやめた。ここにないものは向こうにもないからって。彼は正しかった。師を求めて世界を旅する意思があるならすぐ隣に見つけるだろうと禅では言うんだけど、それは正しいんだなと実感したよ。』

スティーブジョブズの徹底した「直感」に対する考え方は、ここに源泉があるようです。しかし、なかなかここまで徹底できる人はいないと思います。導師を求めてインドに行くなんて発想は、普通の人にはまず起きないのではないでしょうか。

しかし、禅とは何なのでしょう？ お恥ずかしながら、私はなんでわざわざ足をややこしく組み、痛いのに長時間座らなければならないのか分からず、これまであまり禅のことなど知ろうともしなかったのが正直なところです。しかし、こうも禅がスティーブジョブズに影響を与えたと知ると、否が応にも知りたくなってしまいます。

禅というもの、言葉や概念で理解するものではないようです。「悟り」も「これが悟りだ！」というものではなく、その人その人が、経験の中で「悟る」のが「悟り」で、「悟った」と感じた瞬間にそれは「悟り」ではなくなる。要は、言葉の外側にあるもののようです。だから、その「悟り」に辿り着くには、自分と向き合い、一つ一つの雑念を取り除き、無となった瞬間に「悟り」となり、しかし、無であるがゆえ、それが「悟り」とは気付かない状態が本当の「悟り」の状態のようです。私自身、書いていてこんがらがってきていますが……。

私たちは、言葉、知識の中で当たり前のように生きていますが、日本の精神性の中心とされてきた禅が、実はその外側にあるということを初めて知り、純粋に驚いています。驚いてはいますが、納得もしています。技術大国と呼ばれた日本を支えた技術者、世界を驚かすような職人の研ぎ澄まされた集中力が禅によりもたらされたもののように思えて。

今、直感的に動作する優れたユーザーインターフェースがみんなの手にあります。意のままに広く情報を集めることができるし、広く自分を知らしめることもできます。それらを用い、外に向けて拡大・拡散するような動きが今の世の中の主流だと思います。ですが、本物は自己の内側に向い、一点に向い、余計なものをそぎ落とし、どこまでも集中することで得られるものではないのだろうかと考えます。

どんな世の中でも、本物は求め続けられています。本物が求められなかった時代などありません。集中力、忍耐、信念が必要だと思いますが、内に向い、一点に向かうことで本物に気づけるとしたら、それはとても価値あることだと思います。


## 中学3年生夏期100時間特訓

受講生募集開始!!

7月21日(火)～8月29日(土) ☆中1・2年生対象夏特訓も実施！

集団授業と個別受講システムにより、基礎力の徹底・弱点補強をはかるとともに、応用発展問題にひるまない本物の力を養成します。さらに、受験生としての学習習慣を身につけられるよう指導します。香川県統一模擬試験も実施します。

※定員になり次第締め切らせていただきます。(詳しいスケジュールはホームページをご覧いただくか、直接お問い合わせください。)

～昨年１００時間特訓を受講した先輩の感想～

すごく楽しかったです。内容もとても分かりやすくて、おもしろい先生たちばかりでした。わからないところをしっかり教えてくれて、次に同じ問題が出たときは焦らず解けそうです。(Y.K.さん)

周りの人たちが静かでやる気が出ました。集中して取り組めて良かったです。一人では理解しにくいところを説明してもらえて、ずっと苦手だった問題が解けるようになりました。 (A.H さん)


## 片桐英数塾からのお知らせ。

天神教室・坂本教室の7月のお休みは、
5日(日)、12日(日)、19日(日)、20日(月)、26日(日)です。

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

HPｱﾄﾞﾚｽ http://www.katagirijuku.com
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ katagirijuku@docomo.ne.jp

QRコードからHPにアクセスすることができます。


「覚える人」になる前に 「考える人」になろう！

パズル道場

## パズル道場 無料体験会＆説明会開催！

7月25日(土)午後4時～午後5時30分

対象：小学生・中学生と保護者の皆様
場所：片桐英数塾 坂本教室
お友達、お知り合いの方もぜひご一緒にご参加ください。
ご予約・お問い合わせは 坂本教室まで！！